



福島医発第2605号(地)

平成23年 3月28日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

検案担当医の派遣について (現状のご報告)

この度の震災に伴う支援活動につきましては、検視・検案担当医の派遣に県内14名の先生方よりご応募いただいております、深く感謝申し上げます。

3月25日、日本医師会と警察庁担当者との協議をしたところ、岩手、宮城、福島県の3県における遺体見分実施数は約9,890体(3月25日現在)であり、そのほとんどについて検案が終了しているとのことでしたが、これらはさし当たり発見確認されているご遺体に関する現況であり、未収容遺体、未発見遺体の数は、警察庁でも未だ全容を把握できていないとのことです。従って、3月中および4月初頭につきましては、具体的活動をお願いできる状況にはない旨、日本医師会より報告がありましたのでご連絡申し上げます。

なお、

- 1) 今後、具体的に活動をお願いする際には、集合地点または現地までの交通費実費、宿泊費、日当等は警察庁から支弁されることを、日本医師会において確認されています。
- 2) 被災地での検視・検案業務は、今後相当な長期にわたり実施すべき活動であり、ご応募いただいている先生方には、警察庁からの具体的な出動要請があり次第、日本医師会より連絡がありますので、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。貴会よりご連絡いただきますようお願い申し上げます。

---

小郡三井医師会より

会長 蒲池 壽